

(様式第4号)

第1回 武石地域協議会 会議概要

1 審議会名	武石地域協議会
2 日時	平成31年4月17日 午後7時00分から午後8時10分まで
3 会場	武石地域自治センター2階 第1会議室
4 出席者	池内俊郎会長、大草ひろみ副会長、掛川晴一委員、金井修一委員、金子るり子委員、木下嘉章委員、小池文男委員、小山ひとみ委員、櫻井照子委員、城下晃代委員、鈴木三千夫委員、高橋みち子委員、滝沢友子委員、馬場美穂子委員、廣田百合子委員、松井智哉委員【欠席委員3名】
5 市側出席者	石井地域自治センター長、金子地域振興課長、佐藤市民サービス課長、滝沢産業建設課長、金井丸子・武石上下水道課長、坂部地域政策担当係長、依田地域担当、掛川主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成31年4月25日

協 議 事 項 等

1 開会(大草副会長)
2 あいさつ(池内会長)
3 委員変更に伴う辞令交付 選出母体の役員交代に伴い4月から地域協議会委員に委嘱された掛川晴一委員(自治会選出委員(荻原和雄委員(欠))、城下晃代委員(小学校PTA選出委員)へ辞令交付
4 協議・報告事項 (1) 平成31年度武石地域当初予算における主な施策について ・平成31年度武石地域当初予算における主な施策についてセンター長からあいさつ及び各担当課長から説明 【質疑等】 (委員)ごみステーションの修繕費等の予算はあるのか。 (市民サービス課)各自治会にあるごみステーションについては、自治会へ毎年交付している地域環境整備交付金で修繕等をお願いしている。 (委員)消防器具庫・警鐘楼整備事業で、現在まで警鐘楼の撤去は何基済んでいるのか。撤去の順番はどうなっているのか。 (地域振興課)警鐘楼の撤去は、沖と西武の2カ所が終了している。私有地を優先して土地所有者と相談しながら計画的に進めていく。 (委員)沖の警鐘楼は傷みが激しく危険な状態であったため、優先的に撤去してもらった。 (委員)中山間地域等直接支払事業の対象地区は何地区か。 (産業建設課)3地区である。 (2) 平成31年度全体協議の項目について (会長)雲溪荘については、今後4年間は継続される。武石地区内で「使って残す」取組を具体的に進めていくために、地域協議会だけでなく自治会、PTA、住民自治組織、商工会等地区内にいるさまざまな団体、グループ、個人にも呼び掛けていく必要がある。地域協議会でお出しいただいたさまざまな意見を参考に私が取組案を作成してくるので、次回協議会で協議していただきたい。

また、前回協議会で「公共交通機関のあり方」が武石地域の課題として緊急性が高いのではないかという意見を多くいただいた。昨年の資料を確認し現状を確認しながら、地域協議会としてどのように取り上げていくのか、住みよい武石をつくる会とも足並みをそろえてやっていきたいと考えている。必要に応じて行政から現状の説明をしていただきたいと考えている。

(3) その他

平成31年度第2回地域協議会の日程について

日時：5月15日(水)午後7時～

5 閉 会(大草副会長)